

保護司活動のご案内



犯罪のない明るい社会を共に作りましょう

更生保護ってなんだろう？

社会の中で必要な支援を受けられず、再び犯罪や非行を重ねてしまう人たちがいます。犯罪や非行からの立ち直りには、彼らを見守り支える地域社会のあたたかい心が必要です。地域社会の一人ひとりが手と手を結び、心と心を通わせるネットワークで更生保護は推進されています。

保護司ってどんなひと？

罪を犯した人に寄り添い、その社会復帰を支える民間ボランティアです。刑務所や少年院から出て「保護観察」を受けた人などの指導、相談にのったり、地域及び関係団体と協力しながら、犯罪予防に取り組んでいます。また、折々の研修で研鑽を重ね、更生保護の広報活動も担っています。

地域活動紹介



各学校における学校連携活動



社会を明るくする運動



街頭宣伝活動



個人パネル設置



地域公園清掃活動



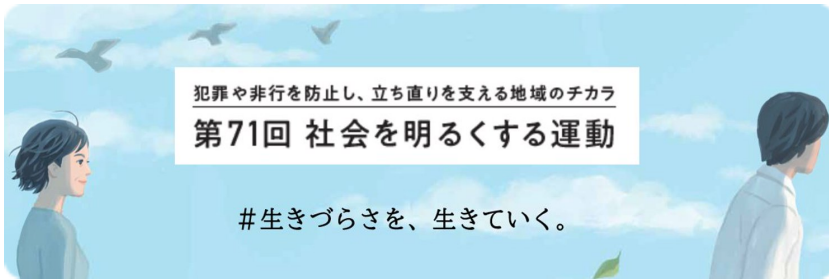
お祭りブース参加



小学校や地域の夏祭り等への参加、作文コンテストなど、地域及び関係団体と協力しながら様々な活動を行っています。ご興味のある方は、下記サポートセンターまでお問い合わせください。



私たち保護司は再犯のない明るく 住みやすい地域づくりに貢献します。



■“社会を明るくする運動”とは？

“社会を明るくする運動”（犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ）は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれ

の立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動で、令和3年で71回目を迎えます。

#生きづらさを、生きていく。

一人ではどうにもならない”生きづらさ”があります。犯罪や非行の背景にも、”生きづらさ”があることは少なくありません。自らの過去と向き合い、生きづらさを抱えながらも、生きていく人たち。その姿を受け入れ、生きづらさを包摂するコミュニティが必要です。立ち直ろうとする人のそばにいて、寄り添うこと。立ち直りを支援する人たちの活動を、応援すること。立ち直りを応援するメッセージをフォロー・拡散すること。そして、立ち直ろうとする人の”生きづらさ”に思いを寄せること。一人一人にできることが重なり合えば、大きなコミュニティがつくられていきます。

立ち直ろうとする人が向かうその先に、もっともっと大きな、”生きづらさ”を包み込むコミュニティを。

”社会を明るくする運動”が目指す、立ち直り支援の輪に、ぜひ、参加して下さい。 更生保護 2021.4月号

あなたも活動に参加しませんか？

保護司になるだけでなく、保護司の活動を支援することで、活動に参加することができます。

- パネルを購入することで参加する。 2,000円／一口
- 社会を明るくする運動に参加する。
- 協力雇用主となる。
- 優しく見守る人（更生保護女性会）、先輩・友人（BBS会）となる。

毎年7月は、”社会を明るくする運動”の強化月間及び再犯防止啓発月間です。

法務省
Youtubeチャンネル



東灘区保護司会



法務省保護局

